九州大学学術情報リポジトリ
Kyushu University Institutional Repository

九州大学新聞記事索引 二

https://doi.org/10.15017/1498309

出版情報：九州大学大学史料叢書. 20, 2014-03-31. 九州大学大学文書館
バージョン：
権利関係：

凡　　例

一、本索引は、昭和二十三年三月二十日（第二七〇号）から昭和四十二年三月二十五日（第五五四号）までに発行された、『九州大学新聞』の記事索引及び解説を収録した。また、本叢書の後半部分には補遺として「九州大学新聞・九州帝国大学新聞記事索引 一 」（補遺）も収録した。

一、記事索引として、発行年月日、号数、掲載頁、記事タイトル、執筆者及び座談会参加者の氏名、身分を採録した。

一、記事の欠損および印刷が不鮮明なため文字の判読が不可能な場合については■と表記した。また、記事タイトルの伏せ字については×と表記した。尚、記事の補足については［ ］内に記入し、頁そのものが落丁していると疑われるものについても、［ ］内にその旨を記載した。また、新聞紙面が半分以上欠損しているために、頁番号が不明なものについては、推定される頁番号を［ ］内に付した。

一、記事の一部に今日の視点では不適当な表現が見られるが、新聞記事が発行された時点と今日の考え方とが大きく異なることを考慮し、そのまま掲載した。

一、執筆者および座談会参加者氏名の表記については、明らかな誤字については修正を加えた。なお、九州大学の助教授以上の専任教員以外については、記事に掲載されているとおりに記載した。また、執筆者の氏名が掲載されていない記事については「－」を付した。なお、頁数が記載されていない記事についても「－」を付した。

一、執筆者および座談会参加者の身分の表記について、九州大学の助教授以上の専任教員については『九州大学七十五年史 別巻』に依拠し、所属学部の情報まで掲載した。また、九州大学に兼務する教員、九州大学在職者以外の執筆者および座談会参加者の身分については、新聞記事に掲載された情報のまま記載した。

一、用字は原則として原文通りとしたが、漢字については新字を用いた。ただし、氏名の一部については原文のまま記載した。

一、送り仮名等については、原則として原文通りとした。

一、誤字、脱字についてはその後に「(ママ)」を付した。なお、発行年月日、号数の誤記についても原文のまま掲載し「(ママ)」を付した。

一、本輯の編集校訂は、折田悦郎（大学文書館）、藤岡健太郎・井上美香子・小野保和（以上、大学文書館百年史編集室）、山本尚史（九州大学大学院人間環境学府教育システム専攻）、立花大輔（九州大学大学院人文科学府歴史空間論専攻）、中立悠紀・金晶晶（以上、九州大学大学院比較社会文化学府日本社会文化専攻）、永富友樹（九州大学大学院人間環境学府人間共生システム専攻）、末廣真木（九州大学大学院統合新領域学府ユーザー感性学専攻）、松尾陳代（大学文書館）が担当し、解説は井上美香子（大学文書館百年史編集室）が執筆した。また、山根泰志氏（附属図書館）の協力を得た。